

6. 北陸（地域別調査機関：一般財団法人北陸経済研究所）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計動向 関連 (北陸)	良くなる	一般小売店〔精肉〕 (店長)	・3月に北陸新幹線が開業するが、これに向けて人、物、金の動きが激しくなると思う。これに伴い、2～3か月は特需があると思われる。
		一般小売店〔鮮魚〕 (従業員)	・新幹線バブルが起きる。
観光型旅館(スタッフ)		・予約保有は2月が104%、3月が114%、4月194%、5月263%と、4月以降は北陸新幹線開業の影響で好調に推移してきている。	
都市型ホテル(スタッフ)		・北陸新幹線開業効果が大きく、既に宿泊は満室の日が増えてきている。宴会についても、MICE関係の予約や問い合わせが順調に増えてきている。レストランだけは地元客が多く、ランチやディナーの客数回復が弱い、宿泊客のレストラン利用は期待できる。	
やや良くなる		商店街(代表者)	・今後3月には北陸新幹線が開業し、また大手企業の賃上げが実施される見通しである。その状況に影響を受けて、富山県の人々の心理も明るくなると思うので、景気にも良い効果が出ることを期待している。
		一般小売店〔事務用品〕(店員)	・北陸新幹線特需がしばらく続き、関連団体や企業等からの受注が見込める。
		百貨店(営業担当)	・1月と同じになるが、北陸新幹線開業とともに、観光客の来店もあると思われる。
		百貨店(営業担当)	・北陸新幹線開業に向けて全体的に盛り上がっている。観光客を含め来客数が増加することで、購買数もアップすると予想しており、期待できると思われる。
		スーパー(店長)	・昨年の3～4月は消費税増税前の駆け込み需要、その後の買い控えというところと比較すると、少し伸びがあるのではないかと考える。
		衣料品専門店(経営者)	・フィーリングであるが、例えるならば話をしている内容は変わらないが、その表情は角が取れて穏やかになっているところだろうか。これより下はないという、安心した感じであろうか。金沢まで開業する北陸新幹線への期待が、離れている当地と言えど感じられる。土地などの買上が期待されるのではないかと。
		家電量販店(店長)	・各年度よりは良くなると思うが、大幅な売上増になるような商品や流れは見られない。
		乗用車販売店(従業員)	・車検が多くなるシーズンに入るので来客数も多くなり、新車や中古車の販売も期待している。
		乗用車販売店(経理担当)	・株価の上昇で含み資産の増加、大企業の賃金上昇で消費マインドが高まるものと予想される。
		その他小売〔ショッピングセンター〕	・昨年の消費税増税後にあった反動減を大きくばん回したい。4～5月は集客イベントや物販企画を多く盛り込んでいる。
		その他小売〔ショッピングセンター〕(統括)	・北陸新幹線開業への期待感や明るい話題から、足元の一般消費にも好影響が見られる。開業後は一層の期待感が持てる。
		高級レストラン(スタッフ)	・4月以降、北陸新幹線開業の流れで大型コンベンションが多く、和食店は大部屋の予約が埋まってきている。
		一般レストラン(統括)	・北陸新幹線開業に伴い、夏までは石川、富山の外食関係は特需が期待できる。以降は元に戻ると思われる。
		観光型旅館(経営者)	・4月中頃から北陸新幹線絡みのツアーやインパウンドの予約が入ってきている。しかし、ほとんどが募集形式の団体旅行で、参加者が集まらずキャンセルになる予約があるかもしれない心配である。
		都市型ホテル(役員)	・3月14日の北陸新幹線の開業に絡み、首都圏でのキャンペーンやテレビ、雑誌など北陸地区の特集が多くなり、ホテル業界全体に期待感が高まっている。宿泊やコンベンションの増加や近隣の公共施設のリニューアルの相乗効果も期待される。
		タクシー運転手	・いよいよ3月14日に北陸新幹線金沢開業となり、観光客やビジネスなどで人出が予想される。大いに期待ができと思う。
		タクシー運転手	・3月に北陸新幹線が開業することから、その波状効果で人が多数来訪し、忙しくなると思っている。
		通信会社(役員)	・3月末に地上波テレビ放送のデジアナ変換が終了することもあり、新たなテレビ契約獲得増の機会となるとの期待がある。
		通信会社(営業担当)	・新商品の発売が予想され、全体的な売上につながると思われる。

	通信会社（役員）	・いよいよ商戦期になり、客からの問い合わせや契約が増えることが予想される。ただし、大手通信事業者の新サービスの動向に影響を受ける可能性もある。
	テーマパーク（職員）	・3月14日に北陸新幹線が開業を迎え、特に首都圏からの客の増加が期待できる中、来客数の動きも前年同月比でプラス傾向に推移すると思われる。
	住宅販売会社（従業員）	・景気の上昇感覚が地方まで伸びてきたのか、今後物価が上がり金利も上昇しそうな雰囲気を感じている客が増えており、住宅需要の客層の幅が広がっていると思う。
	住宅販売会社（従業員）	・3月14日の北陸新幹線開業で人がにぎわい活気が沸き、客の動きが出て受注が増えると思う。
変わらない	商店街（代表者）	・卒業入学等の季節になるが、例年通りの動きと予想される。
	商店街（代表者）	・4月は統一地方選挙があり、ぼちぼちと選挙色が出始めている。昨年12月に続き、商売には痛手である。
	一般小売店〔書籍〕（従業員）	・年度末、新年度を迎える時期であるが、見通しは不透明で何とも言えない。
	百貨店（売場主任）	・ガソリンなども上昇し始めており、春闘の結果次第により若干の変化は見られるかもしれないが、基本は可処分所得に左右されそうな気配である。
	百貨店（営業担当）	・3月の北陸新幹線開業で人が入ってくる出ていくという動きはあるが、今のところトータル的な経済効果はなかなか読みづらい。したがって、先の景気はわからない。
	スーパー（店長）	・春先になると昨年の消費税増税後の状況もあり、一時良くなるように考えているが、全体的には変化はなく、今後も現在の状況は続くように思う。
	スーパー（総務担当）	・食品の販売価格値上げが今後も見込まれているため、客単価がアップして売上は維持できるかもしれないが、決して景気が良いという感じはしない。
	スーパー（総務担当）	・北陸新幹線開業が直前に迫り期待感はあるが、小型スーパーマーケットでは効果が出るにしても先の話ではないかと思われる。
	スーパー（統括）	・4月は消費税増税があった月であり、昨年は売上を大きく減少させているため、若干良くなると思われるが、現状ではそれに加えて食品関係の値上げもあるため相殺される形となり、変わらないとみている。
	コンビニ（経営者）	・春が訪れて、周辺のスポーツ施設では、日曜日や休日のイベント日の天候によって来場者に多少変動はあると思うが、ウィークデーは良くなる要素も悪くなる要素も見つけられない。
	コンビニ（店舗管理）	・食用油の値上げはガソリン値下がり相殺される。
	衣料品専門店（経営者）	・原油価格の動向による。
	家電量販店（店長）	・前年の特需に対して来客数が減少している。関連商品提案などで客単価を上げているが補えていない。また、冷蔵庫、エアコンが前々年に対しても実績が低迷している。
	乗用車販売店（役員）	・新車販売は3月末までは厳しい。
	自動車備品販売店（従業員）	・天候にも左右されるものの、春タイヤへの履き替え需要も今年は若干増加予想だが、単価の下落は続いており、明るい兆しはない。
	一般レストラン（店長）	・北陸新幹線効果を期待する声もあるが、南加賀においては目に見えてのプラス効果が感じられない。
	スナック（経営者）	・4月には選挙が予定されていたり、期待できない要因がある。また、国際的的要因などで不透明な部分もあると思う。
	旅行代理店（従業員）	・団体の企画見積り依頼が増えているが、成約までに至っていない。手配が完了、あるいは確定しないことには、数字としては見込めない。
	通信会社（職員）	・販売量、契約数が増加している一方で、競合先の攻勢による解約も増えており全体としては変わらないとした。しかし競合先を含め、トータルでの客数は増えており、客の周りの景気は上向き感がある。
	通信会社（営業担当）	・新規契約数は目標を達成し順調に伸びているが、解約数が前年と比べてもやや多く、景気が今よりも良くなるとは考えにくい。現状維持のまま推移しそうだ。
競輪場（職員）	・売上が向上する要素が見当たらない。	
美容室（経営者）	・株価のアップなどで個人の消費マインドも上向きになっている。	
住宅販売会社（経営者）	・客の様子から変わらないと思う。	

		住宅販売会社（従業員）	・受注量は地区ごとにバラツキがあるものの、前月比で緩やかに戻ってきている。ただ、商談件数に比較して契約までに時間がとられており成約率は低く、現状では思ったほど契約に至っていない。反面、価格競争が本格化してきている。
		住宅販売会社（従業員）	・もっとも販売量が多い価格帯の商品の引き合いがない。中間価格帯の商品に勢いが出ないと景気回復とはならないと思われる。
やや悪くなる		コンビニ（経営者）	・明らかに目的の物だけを買にくる人や、目の前にあるドラッグストアで価格の安いものを買ってきて、当店だけにあるものを当店で買っていくというような、目的を決めて買にくる人の姿が多くみられる。最近のこのような傾向は、まだ続きそうである。
		衣料品専門店（経営者）	・衣料品に関しては、依然として財布のひもは固く、必要なもの、ロープライスのものしか動いていない。この傾向は今後も続いていくものと思われる。
		乗用車販売店（経営者）	・4月から自動車に関わる税制がスタートすると、販売量が少なくなると思う。
		その他専門店〔酒〕（経営者）	・とにかく景気が良くなれない。ほかはどうか分からないが、まだ春は先である。春が永遠に来ないのではないかといいくらい、冷え切っている。
		その他レジャー施設（職員）	・年度替わりの時期での退会が増え、それを補う新入会が取れる要素がないので苦しい状況になるとと思われる。燃料費がまた上がりだした。
悪くなる		コンビニ（店長）	・経営者から見た景気で考えると、売上だけでなく経費も重要である。人件費が高騰し、求人費やスタッフさんを定着させるための費用が著しくかかってくる以上、売上が横ばいであったとしても、経営上ものすごく景気が悪い状況になってきている。恐らくこれからも人手不足、人材不足はどんどん加速していく。コンビニ自体もものすごく沢山出店していることから、全体的な売上も下がり、経費もかかるため、先の見えない非常に厳しい状況に陥っている。
企業動向関連 (北陸)	良くなる	-	-
	やや良くなる	繊維工業（経営者）	・輸出関連の伸び及び国内市場の消費拡大に期待がかかる。
		プラスチック製品製造業（企画担当）	・政府の景気対策の実行と、新年度での各企業の成長戦略が奏功していく。
		一般機械器具製造業（総務担当）	・国内市場は3月決算により受注増が予測される。また欧米市場も設備投資が積極的に動く時期に入る。
		輸送業（配車担当）	・3月の北陸新幹線開業により人の動きが活発になると思われ、それに伴い物量も動くと思われる。
		金融業（融資担当）	・北陸新幹線開業に向けたインバウンド需要は期待できる。マインド自体は上向きである。
		金融業（融資担当）	・北陸新幹線開業後、年内一杯は観光客も増加するだろう。現に、私の大学のゼミの後輩も観光に来るとの連絡もあった。
		不動産業（経営者）	・物件の問い合わせが少しずつ増えてきているという話と、法人の動きも少し出てきているという話が多かった。
		司法書士	・住宅ローンの金利が今後は上がる見込みであり、住宅新築が進むと思われる。
	変わらない		繊維工業（経営者）
		金属製品製造業（経営者）	・2～3か月先の受注の入り具合をみて、変わらないと思った。
		一般機械器具製造業（経理担当）	・直近の国内外からの引き合い状況からも、しばらくは現状の景気が続くと思われる。
		精密機械器具製造業（経営者）	・国内市場は、新年度に向かい販売量は伸びていくと思われるが、これはあくまで季節的要因であり、いろいろなものの値上げ動向によりレベル的には厳しい状況が続くと思われる。
		建設業（総務担当）	・一部の地域で、工事発注量の減少から受注価格競争が激化したり、先行きの受注環境が不透明になっている。
		輸送業（配車担当）	・軽油価格が下がっているのは有り難いが、運転手不足、よう車（他の業者から借りる車両）不足が厳しい。
やや悪くなる		食料品製造業（役員）	・主原料の価格が為替の問題から20～30%アップし、対策は随時打っているが、大きく収益力が下がることが予測される。
		建設業（経営者）	・3月中旬以降に着工できる手持ち工事が少なく、4月に入っても例年のことながら年度初めということで公共事業の発注が少なく、単月赤字が続くであろう。

	悪くなる	新聞販売店 [広告] (従業員)	・ 去年の 1 ~ 2 月は、駆け込み需要の要因で売上が高かったこともあるが、前年比マイナスの数字が大きくなる一方である。最低、6 月までは戻らないのではないかと心配している。
雇用 関連 (北陸)	良くなる	新聞社 [求人広告] (役員)	・ 3 月 14 日に北陸新幹線が開業する。当地域では多数の商業施設がオープンし、求人が増加すると思われる。
	やや良くなる	新聞社 [求人広告] (担当者)	・ 昨年同期と比べると求人広告の売上は上がっている。
		職業安定所 (職員)	・ 事業所からの求人意欲はしばらく高止まりした状況で推移すると思われる。
		民間職業紹介機関 (経営者)	・ 3 ~ 4 月頃まで北陸新幹線効果もあって、注文の増加が予想される。新卒者が就業する 5 月頃は、やや落ち着くだろう。
	変わらない	人材派遣会社 (役員)	・ 北陸新幹線効果で派遣需要の増加を期待したい。新卒採用もあり厳しいものを感じられる。
		人材派遣会社 (社員)	・ 今後、景気の回復による求人増を受けて、優秀な人材の不足感がより一層高まることが予想される。
		求人情報誌製作会社 (編集者)	・ 北陸新幹線の関連でもっと求人数が増えるかと思っただが、大した伸びではなかった。
		職業安定所 (職員)	・ 業績が今は良くても、先行きを不安視する事業所も依然としてみられる。
		職業安定所 (職員)	・ 北陸新幹線開業がどの程度効果があるか不透明であり、原材料高による商品値上げに関する動向も不透明であるが、3 月までは横ばい状態にあると思われる。
やや悪くなる	-	-	
悪くなる	-	-	